

## ひらやま その一

※ 文集冊子「ひらやま」の継続版として随時、児童の作品を掲載します。特に四月以降に学校で書いた作文や詩などで、表彰された作品や新聞等に掲載された作品などを紹介します。今回は、「宮崎日日新聞」に掲載された作品です。

### 「みんなの手本に」

六年 石谷 奏

私は今年、6年生になりました。6年生は、小学校の顔だと思います。また、1〜5年生のお手本となるような人だと思います。なので、6年生は一番、忙しい学年ですが、頑張りたいです。そこで私が頑張りたいことは二つあります。

一つ目は、1年生へのお世話です。理由は、私が1年生のときの6年生はとっても優しく、たよりがいがあったからです。

そして二つ目は1〜5年生までのおお手本となることです。1〜5年生は私たち6年生を中心として動きます。私が1年生のときの6年生は、私たちのとってもいいお手本になってくれました。これからこの二つのことを心がけて、1〜5年生とこの1年を楽しくすごしたいと思います。

### 「運動会がんばる」

六年 直野 桃羽

6年生になってがんばりたいことは水泳です。その理由は、一度も二十五メートルを泳ぎきったことがないからです。

なので、二十五メートル泳げるように水泳の授業一つ一つを大切にがんばりたいです。

次に、6年生になってやってみたいことは、運動会のリーダーです。理由は、去年の運動会るとき同じ学年でリーダーをやって

いる人を見ると、「同じ5年生なのに、がんばるすがたがかっこいい」と思いました。

だから、そのすがたを見習ってリーダーをやってみたいです。

### 「最高学年として」

六年 黒木 梨音

私は6年生になって、正直自分が6年生になったという実感がわきません。実感がわかないのは、新型コロナウイルス拡大防止のため、去年の6年生の卒業式に参加できなかったからだと思います。

次に、私が6年生になってがんばりたいことです。一つ目は勉強です。私は算数と音楽の楽器えんそうが苦手なので、算数はまちがえた問題を宅習などを活用して復習していき、音楽のけんぱんやりコーダーは、たくさん練習をして上手になりたいと思っています。

二つ目は、行動です。委員会など他にも6年生が中心になることが多いので、行動することがとても多いと思います。そこで、学校の最高学年として常に責任感を持ち、行動することを心がけていきたいと思っています。

